

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)		
山口市	仁保上郷地区(北河内・一の瀬・大畠・揚山・金坪)		
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月	
平成25年2月	平成31年2月	令和3年3月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	89.3 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	44.6 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	7.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	2.2 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.6 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	1.0 ha

2 対象地区の課題

- ・山際の農地を中心に有害鳥獣被害が深刻である。
- ・担い手・地主の高齢化のため、土地・水路の管理が出来なくなっている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

- ・出来る限り現状の農地の維持に努め、条件のよい農地については拡大意向のある中心経営体に集積していく。
- ・多面的機能支払交付金の活動を活用し、農地や農道の適切な管理を行っていく。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

- ・多面的機能支払交付金等を活用し、地域全体の農地の適正な維持管理に努めていく。
- ・地域内で一定面積以上を耕作している個人農家の方へ中心経営体としてプランに参加してもらう。
- ・耕畜連携を推進していく。

5 中心経営体

3経営体

- ①現状の経営面積合計 21.82ha
 - ②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大22.82ha
- (地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計②-① 1.0ha)